

平成30年10月4日(木) 13021号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12ヵ月 72,000円(税別) データ12ヵ月 84,000円(税別)
 6ヵ月 36,000円(税別) 配信料 6ヵ月 42,000円(税別)

アルミ二次地金合金
 8月生産・出荷実績

生産は前年並み

出荷はダイカスト・鋳物向け堅調

(一社)日本アルミニウム合金協会が発表した2018年8月のアルミニウム二次地金・合金地金の生産・出荷実績によると、生産数量は前年同月並み、出荷数量は1.8%増加した。

8月の生産数量は5万9,914トン。品種別では、生産全体の約80%超を占める合金地金が4万7,379トンで前年同月比1.4%減少。二次地金は7794トン、母合金は2,054トンで、いずれも前年比プラス。ベースメタルは2,070トン、ピレットは617トンで、それぞれ前年実績を下回った。

地域別に見ると、関東が2万0,665トン、中部が2万0,876トン、近畿は1万4,400トン、九州・四国・中国は3,973トン。関東は前年同月比で減少、中部は前年並み、近畿と九州・四国・中国は前年同月の実績を上回った。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
 亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃4-14-3
 電話 06-6471-2531~5
 FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花2-4-5
 電話 03-3618-2351~2

アルミ二次地金・合金18年8月生産・出荷(単位:トン)

1.地区別製品生産					
	生産		出荷		
	自家生産	受託生産	販売	その他	計
関東	19,182	1,483	20,615	1,441	22,056
中部	19,964	912	20,303	1,449	21,752
近畿	12,432	1,968	13,088	1,968	15,056
九州四国中国	3,774	199	3,891	110	4,001
計	59,914 (0.0)		57,897	4,968	62,865(1.8)
カッコ内は前年同月比(%)					
2.品種別製品生産					
	生産		出荷		
	自家生産	受託生産	販売	その他	計
二次合金	5,644	2,150	5,447	2,236	7,683
合金地金	46,024	1,355	48,551	1,363	49,914
ピレット	617	0	617	0	617
母合金	1,042	1,012	1,034	1,349	2,383
ベースメタル	2,025	45	2,248	20	2,268
計	55,352	4,562	57,897	4,968	62,865
3.産業部門別出荷					
鋳物	ダイカスト	板	押出	鉄鋼	合金地金メーカー向け
15,145(2.5)	34,777(1.0)	4,284 (▲1.7)	1,655 (▲15.9)	4,527 (19.4)	2,267 (0.1)
輸出・その他		計		カッコ内は前年同月比(%)、▲はマイナス	
170		62,865			

8月の出荷数量は6万2,865トン。主な産業部門別出荷状況では、鋳物とダイカスト、鉄鋼、合金地金メーカー向けがプラスだった。最多のダイカスト向けは3万4,777トンで前年同月比1.0%増加。鋳物は2.5%増の1万5,145トン、鉄鋼は19.4%増の4,527トンと堅調な状況が続いている。合金地金メーカー向けは2,267トンで0.1%の微増。マイナスとなった2部門では、板が4,284トンで1.7%減少。押出は15.9%減の1,655トンだった。



軟包装容器の需要拡大に対応

豊橋工場内に新工場棟建設

東洋製罐

東洋製罐グループホールディングス（大塚一男社長）の子会社である東洋製罐は、豊橋工場（愛知県豊橋市）内に軟包装容器の新工場棟を建設する方針を決定した。

総投資額は約90億円で、2020年3月の完成を予定している。

同社の豊橋工場では、フィルムパウチやプラスチックカップといった軟包装容器を主に製造・販売している。個食化の進行や世界的なプラスチックゴミの減量ニーズにより軟包装容器市場は今後も引き続き拡大が見込まれると同社は判断。新工場棟の増設で、増産スペースの確保と、敷地内の製造設備の再配置による生産性の大幅な向上を図るとしている。生産力の増強で、軟包装容器事業の拡大のための基盤固めを進める考えだ。

2018年度下期地金生産計画

三菱マテリアル

三菱マテリアルが発表した2018年下半期（18年10月～19年3月）の地金生産計画で、電気銅は前年同期比7.9%減の16万6,848トンとした。直島精錬所は同時期に炉修を予定しており約13%減、共同出資の小名浜製錬小名浜精錬所への委託は約1%増を計画している。

	下半年計画 (トン)	前年同期比 (%)
銅	166,848	▲7.9
鉛	13,728	2.0
金	36.4	▲6.0
銀	170	▲7.8

▲はマイナス

三井金属鉱業

三井金属鉱業が発表した2018年下半期（18年10月～19年3月）の地金生産計画で、亜鉛は前年同期比3.6%増の11万4,600トンとした。稼働日数の増加が要因。鉛は横ばいの3万3,800トン、金は8.0%増の2万7,000トン、銀は12.7%減の10万4,800トン进行予定する。

	下半年計画 (トン)	前年同期比 (%)
亜鉛	114,600	3.6
鉛	33,800	-
金	27,000	8.0
銀	104,800	▲12.7

▲はマイナス

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OHGIZAKI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 **扇谷**

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

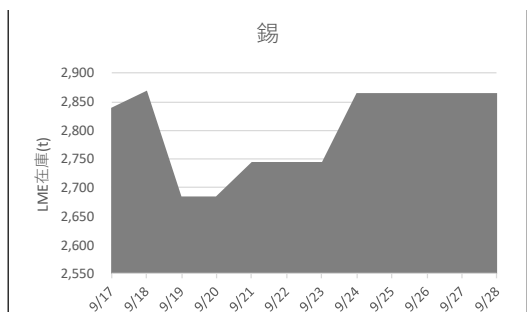
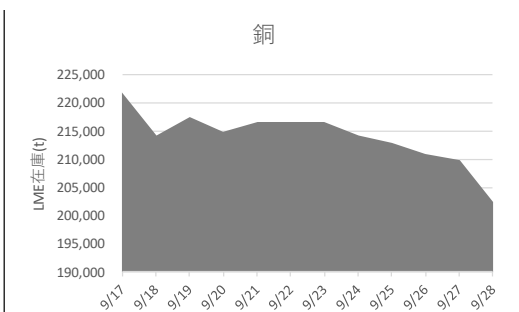
<http://www.ogico.co.jp>

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

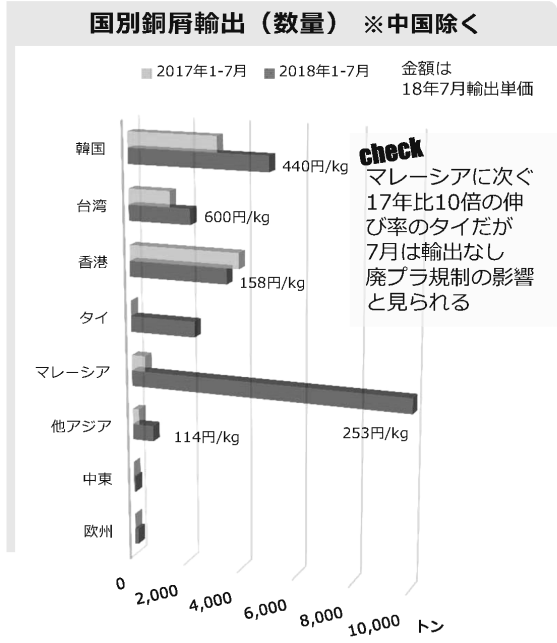


LME認定倉庫在庫量推移 9月17日～9月28日（現地）

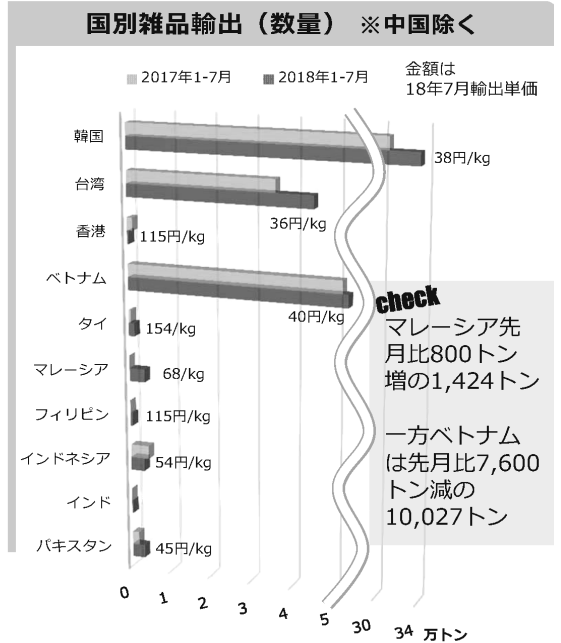


非鉄金属リサイクル全国連合会が発行する「晴耕雨読@R」2018年9月号を4回に亘って紹介する。

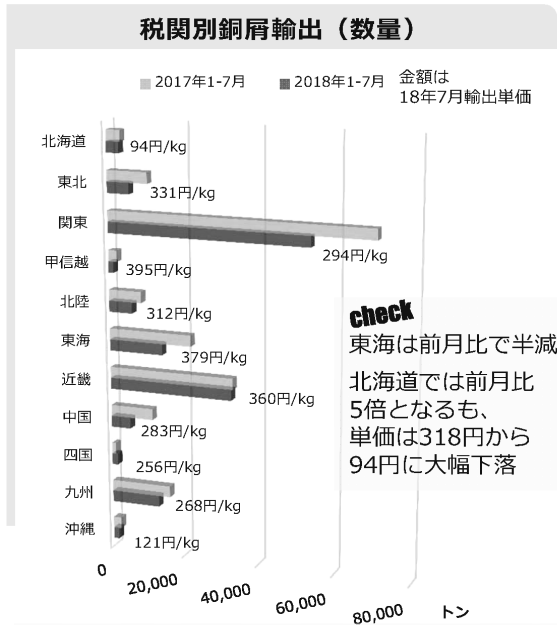
晴耕雨読@R 2018年9月号



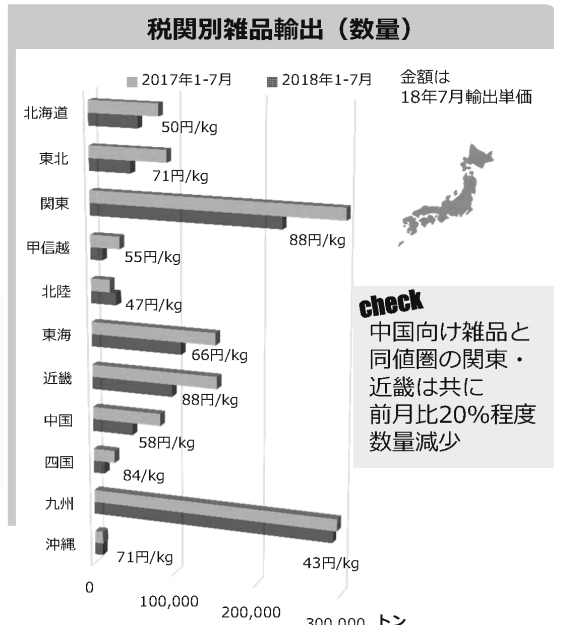
国別の銅屑(HSコード740400000) 総量17年9,479トンから184%増の18年26,942トン
マレーシア 7月2,853トンで全体の58%を占有



国別の(HSコード720449900)の17-18年比 7月6.5万トン 前月比16%減 前年同月比31%増
1-7月45万トンで前年比13%増



7月全国2.5万トンで6月比6%の数量減
単価は66円下落の293円、相場安も影響か
数量は西日本を中心に減少



7月全国合計14万トンで前月比8%増
前年同月比17%減
単価は8円上昇の62円

故銅市況

3日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前日の6,172.00ドルより102.00ドル高の6,274.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6197.00ドルより154.50ドル高の6351.50ドル。カーブ取引は前日の6,248.00ドル～6,249.00ドルより30.00ドル～31.00ドル高の6,278.00ドル～6,280.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（10月限）は、前日の277.40より2.10セント高の279.50セント。SHFE（上海先物取引所）は、5日まで国慶節の連休で休場。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が619～624、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは600～605、並銅は539～544、込銅（高品位＝約97％）は499、セバは534～539。コーペルは要り用筋で465、それ以外は457ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋420、それ以外403～428どころの値頃。並青銅鋳物削粉は468～473どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が602～607、上銅新しくずが589～609、普通上銅が556～566、2号銅線が562～572、並銅が527～528、込銅(90-93%)が486～453、下銅が322～372、セバが501～511、コーペルが457～497、黄銅棒地が453～458、黄銅削粉が361～408、黄銅ラジが412～420、交叉ラジが340～351、黄銅銅鋳物が374～381、送りが170～185、上青銅鋳物が478～494、並青銅鋳物が470～483、上青銅鋳物削粉が475～494、並青銅鋳物削粉が468～472どころ。

3日の東京為替市場TTSレートは、前日の114.99円より0.38円の円高ドル安の1ドル＝114.61円。NYカーブLME先物比は88.00ドル安。3日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,274.00ドル。この値と3日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の74万9,000円より1万円高の75万9,000円。この日、電気銅建値は75万円に据え置かれた。

為替動向

2日から3日午前の外国為替市場で、円相場は上昇、1ドル＝113円台後半での値動きとなった。

3日の東京外国為替市場、午前9時現在の気配値は、1ドル＝113.57円～113.60円、前日の17時時点に比べ0.24円の円高・ドル安。

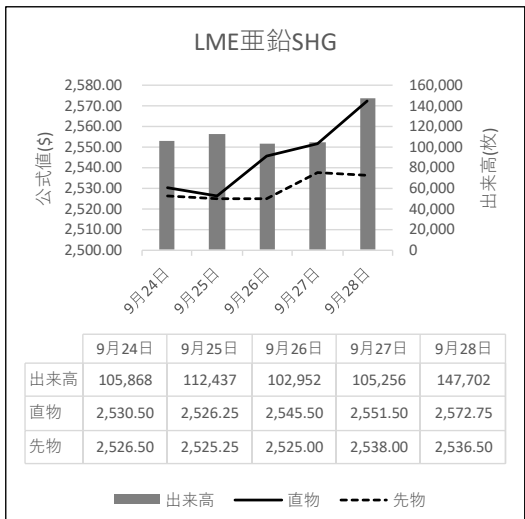
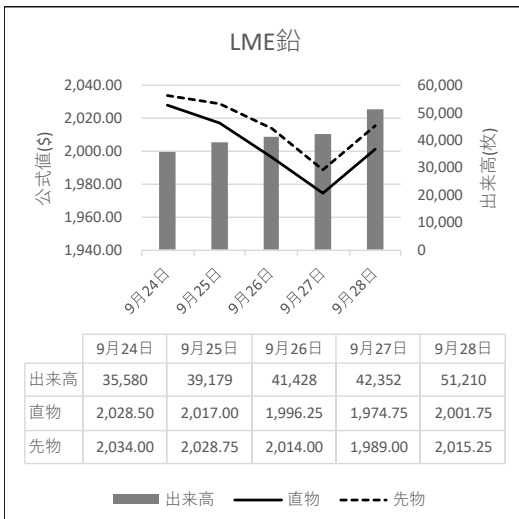
2日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル＝113.60円～113.70円、前日の同時刻比0.30円の円高・ドル安だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前週末比0.35円の円高・ドル安、1ドル＝113.58円～113.68円で取引を終了した。

イタリアの財政不安がリスク回避を誘った。欧州連合（EU）がイタリアに対して政府債務の削減を求めたことに対し、同国の右派政党からは独自通貨の導入を促す声が浮上。イタリアがEUの要請に応じないとの懸念から、欧州の主要株式市場が下落し、外為市場では低リスク通貨とされる円が買い進まれた。このところの円安・ドル高で114円台の水準を付けたことを受け、利益確定とみられるドル売りもみられたもよう。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、113.53円～113.89円だった。

東京市場でも、イタリアの財政問題で海外市場がリスク回避に動いていることを受け、朝方から円買い・ドル売りが先行した。円相場は113.50円台に上昇。その後はもみ合う動きとなった。

LME公式値週間推移 9月24日～9月28日（現地）





LME銅は6営業日ぶり反発
カナダ、メキシコのNAFTA対米再交渉合意が好材料に
カーブ取引も反発 COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は休場
LME非鉄相場概ね堅調 ニッケルは続伸、今週に入って既に5%高

3日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前週末の6,171.00ドルより102.50ドル高の6,273.50ドル。3か月物も、前週末の6,162.25ドルより99.75ドル高の6,262.00ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前週末の19万9,000トンより約3,000トン減のおよそ19万7,000トン（丸め込み）。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（10月限）は、前週末の277.40セントより2.10セント高の279.50セント。カーブ取引は、前週末の6,248.00ドル～6,249.00ドルより30.00ドル～31.00ドル高の6,278.00ドル～6,280.00ドル。SHFE（上海先物取引所）は5日まで休場。

錫は反落

LME錫相場の直物は、前週末の1万8,945.00ドルより32.50ドル安の1万8,912.50ドル。3か月物も、前週末の1万8,937.50ドルより37.50ドル安の1万8,900.00ドル。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 日刊金属の既刊号等を収録しています。
日刊金属 Web Journal

鉛はまちまち

LME鉛相場の直物は、前週末の2,008.50ドルより8.00ドル安の2,000.50ドル。3か月物は、前週末の2,023.00ドルより2.00ドル高の2,025.00ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(10月前半)

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

関西地区(10月前半)

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ダライ粉=118円～120円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=124円～129円。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の直物は、前週末の2,618.00ドルより74.75ドル高の2,692.75ドル。3か月物も、前週末の2,576.25ドルより85.75ドル高の2,662.00ドル。

アルミも続伸 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金もまちまち

LMEアルミ相場の直物は、前週末の2,047.25ドルより32.50ドル高の2,079.75ドル。3か月物も、前週末の2,063.75ドルより29.00ドル高の2,092.75ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前週末の1,362.50ドルより7.50ドル高の1,370.00ドル。3か月物は、横ばいの1,415.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前週末の1,442.50ドルより2.50ドル高の1,445.00ドル。3か月物は、横ばいの1,500.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前週末のおよそ98万8,000トンより約5,000トン減のおよそ98万3,000トン。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の直物は、前週末の12,322.50ドルより92.50ドル高の12,415.00ドル。3か月物も、前週末の12,405.00ドルより97.50ドル高の12,502.50ドル。

鉛屑・活字屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります

LME公式値（単位：ドル）／10月2日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,273.50	18,912.50	2,000.50	2,692.75	2,079.75	1,370.00	1,445.00	12,415.00
	前営業日比	102.50	▲ 32.50	▲ 8.00	74.75	32.50	7.50	2.50	92.50
先物	公式値	6,262.00	18,900.00	2,025.00	2,662.00	2,092.75	1,415.00	1,500.00	12,502.50
	前営業日比	99.75	▲ 37.50	2.00	85.75	29.00	0.00	0.00	97.50

海外非鉄金属相場

(10月3日 入電・現地 10月2日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with 4 columns: 前買, 場売, 後買, 場売

銅 A G
現物 6273.0 6274.0 6351.5 6353.5
前日比 102.0 154.5
先物 6261.0 6263.0 6341.0 6343.0
出来高 149,010

錫 H G
現物 18900.0 18925.0 18970.0 18995.0
前日比 ▲ 25.0 110.0
先物 18895.0 18905.0 18975.0 19000.0
出来高 4,732

鉛
現物 2000.0 2001.0 2032.5 2034.5
前日比 ▲ 8.0 28.0
先物 2024.0 2026.0 2051.0 2053.0
出来高 28,193

亜鉛 S H G
現物 2692.5 2693.0 2723.0 2725.0
前日比 74.0 80.5
先物 2661.0 2663.0 2690.0 2692.0
出来高 126,558

アルミ H G
現物 2079.5 2080.0 2115.0 2117.0
前日比 32.5 64.0
先物 2092.5 2093.0 2128.0 2130.0
出来高 238,376

アルミ合金
現物 1365.0 1375.0 1404.5 1414.5
前日比 10.0 ▲ 4.5
先物 1390.0 1440.0 1440.0 1450.0
出来高 266

北米特殊アルミ合金
現物 1444.0 1446.0 1484.0 1494.0
前日比 1.0 16.0
出来高 790

ニッケル
現物 12410.0 12420.0 12415.0 12425.0
前日比 95.0 60.0
先物 12500.0 12505.0 12510.0 12520.0
出来高 76,134

NY コメックス相場
出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント
銅HG 金 銀 プラチナ パラジウム
10月限 279.50 1202.4 1461.0 830.1 1068.70
11月限 280.05 1204.2 1464.4 830.4 1067.30
12月限 280.65 1207.0 1469.8 833.2 1050.70
1月限 281.65 - 1473.0 833.5 -
2月限 282.45 1212.7 - - -
前日比 2.10 15.3 18.8 6.1 ▲ 5.70
出来高 118,054 349,451 101,743 - 4,624

採算価格
フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)
LME (円ベース/キロ) COMEX 上海
銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル 銅 銅 アルミ 亜鉛 鉛
銅 6274 18925 2001 2693 2080 12420 280 - - - -
114.61 6313 2369 266 349 250 1623 751 - - - -
-0.38 + 5565 - 11 - 2 + 7 + 3 + 6 + 2 - - - -

フリー・マーケット

米国生産者価格

銅(セント/ポンド)

銀(セント/オンス)HH社 1476.6

NY相場

取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4

2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

ロンドン相場(ドル)

金(オンス) 1204.7

アンチモン99.6%(トン) 8500 - 8700

ピスマス99.99%(ポンド) 4.40 - 4.70

カドミウム99.99%(ポンド) 1.25 - 1.35

インジウム99.97%(キロ) 275 - 290

セレンウム99.5%(ポンド) 13.50 - 14.50

スポンジチタン99.5%(キロ) 7.30 - 8.00

フェロモリブデン欧州産(キロ) 29.00 - 29.60

コバルトカソード99.8%(ポンド) 33.00 - 34.00

マグネシウム中国産99.9%(トン) 2450 - 2600

タングステンAPT(MTU単位) 280 - 300

タンタル鉱石30-35%(ポンド) 90 - 100

KLTM錫(Mドル/キロ、出来高トン)

Table with 3 columns: (2日), (3日), 相場
相場 78.50 82.59
出来高 40 46
ドル建て価格 18950 19950
ODレート 3.7600 3.7600
M\$/US\$レート 4.1424 4.1400
採算円/キロ 2406 2523
US\$採算円/キロ 2184 2291

LME在庫(トン)

Table with 3 columns: 在庫, 増減
銅 196,600 ▲ 2,525
錫 2,965 100
鉛 114,900 ▲ 800
亜鉛 199,325 ▲ 2,600
アルミ 983,250 ▲ 4,550
アルミ合金 13,540 ▲ 20
北米特殊AL合金 148,520 ▲ 520
ニッケル 228,456 246

コメックス銅在庫(トン)

172,061 ▲ 379

上海在庫(トン)

Table with 3 columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛
銅 111,995 966
アルミ 832,256 ▲ 10,374
亜鉛 29,204 ▲ 4,615
鉛 11,642 ▲ 2,913

NYカーブ

銅 6252.50 ~ 6253.50 16.00

アルミ 2109.00 ~ 2110.00 28.00

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table with 4 columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛
10月限 - - - -
11月限 - - - -
前日比 - - - -
出来高 - - - -

※上海市場は国慶節の連休で現地5日まで休場です。

非鉄金属製品相場

(10月3日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	980	1010	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	990	1020	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1150	1210	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1180	1200	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	840	880	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	950	1010	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	960	1010	アルミ箔0.007ミリ	945	935
銅線0.9ミリ	1040	1070	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	960	1010	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1240	1250	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	845	870	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	870	890	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	1025	1080	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1440	1360	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1390	1410	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	680	720	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	710	750			
四角棒	740	780	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	720	760	白金(グラム)	◎ 3386	
ネーバル	820	860	パラジウム(グラム)	◆ 4255	
高力	820	860	金(グラム)	◎ 4811	
黄銅線6ミリ	1075	1120	銀(キログラム)	◎ 61340	
黄銅平角線ロール仕上	1280	1340			
黄銅条1.5×100	835	880	レアメタル輸入価格	8月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1830	1810	金属ケイ素(99.99%未満)	235	
〃 バネ用0.3ミリ	2040	2010	モリブデン酸化物	1917	
リン青銅棒25ミリ	2090	2100	タンタル	55202	
リン青銅線3ミリ	2260	2240	マグネシウム	272	
洋白板一般用1.0ミリ	2660	2610	コバルト	9906	
〃 バネ用1.0ミリ	2860	2820	インジウム	30740	

合金鉄	8月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	133
〃 その他	196.6
フェロシリコン55%以上	169
フェロクロム4%以上炭素含有	168.4
フェロモリブデン純分60%以上	1993
フェロバナジウム	6404
フェロニッケル33%未満	461.8
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金	10月1日改定	銅合金地金	10月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪 東京
1種	2655	BC 1種	790 -
2種	2590	2種	970 -
3種	2520	3種	1010 -
4種	2225	6種	850 -
5種	2135	7種	885 -
7種	885	YBSC 3種	690 -
8種	800	LBC 3種	975 -
9種	715	PBC 2種	1035 -

